

「プログラミング&アニメーションコース」がスタートしました



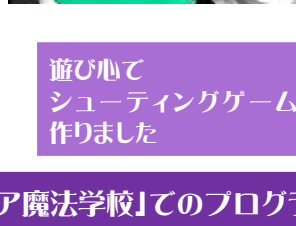
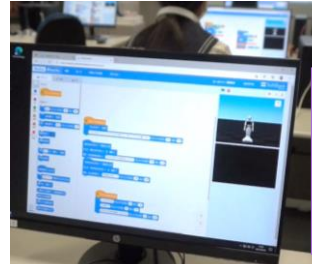
プログラミング & アニメーション コース

プログラミング
コンピュータに仕事をさせるための命令を作成(プログラミング)することを中心とし、ホームページ作成に必要なプログラミング言語を学びます

アニメーション
2Dや3D素材を使って、アニメーション制作に必要な技術を学びます

動画編集
動画編集ソフトを使って、画像や音声をつなぎ合わせる技術を学びます

画像処理
画像編集ソフトを使い、画像の加工などに必要な技術を学びます



プログラミングで
ロボットを
動かしています

遊び心で
シューティングゲーム
を作りました

ディズニー「テクノロジー魔法学校」でのプログラミング学習が楽しみです

「ありがとう」という日本語にありがとう

黄昏（たそがれ）、朧月（おぼろづき）、花筏（はないかだ）、玉響（たまゆら）、月（つき）、時雨（しぐれ）…。情緒溢れる美しい日本語は数知れないです。そんな詩的な言葉ばかりでなく、普段使っている話し言葉にも美しい日本語は溢れています。以前、某テレビ局が「あなたが美しいと思う日本語は何ですか？」というアンケート調査を行なったところ、1位に輝やいたのは「ありがとう」だったそうです。その英語訳は「Thank you」です。この二つの言葉、使う場面は同じでも由来は全然違います。英語では「あなたに感謝します」と、そのままですが、「ありがとう」の由来は「有り難し」、つまり「有ることが難しい」です。仏教に「盲亀浮木」という逸話があります。目の見えない亀が百年に一度、海の水面に顔を出す。その広大な海のどこかに、亀の頭が入るくらいの穴が開いた流木が浮いて、亀がその穴に顔を入れる確率は限りなくゼロに近い。私たちが今生きていることは「その有り得ないことが起きている状態と同じだ」という例え話です。まさにこれが「有ることが難しいこと」、すなわち有り難きこと、奇跡なのです。また、「ありがとう」は魔法の言葉とも言われています。「ありがとう」をいつも口にしてしていると運気が自分に向いてくるようで、そんなことが書かれている本も数多くあります。私たちの周りには、「有り難きこと」が溢れています。朝、目をさます。住む家があり、着る服がある。家族がみんな元気で、戦争のない国に住んでいる。それらはすべて「有り難きこと」。歳を重ね、それが段々と腑に落ちてきました。もし私に若い頃からそれを感じ取る力があつたら、もっと幸福度の高い青年期を送れたことでしょう。



7月の別名は、文月（ふみづき）

稲穂の「穂」から来ている説と、文字の「文」から来ているという、大きく2つの説が考えられています。

